

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日	前回改訂日	印刷日
2.0	2025/02/04	2024/12/12	2025/02/04
		初回作成日	

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : perma MULTI 100 (S032)

文献番号 :

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : perma-tec GmbH & Co. KG
Hammelburger Str. 21
97717 EUERDORF
GERMANY
Tel.: +49 9704 609-0
Fax: +49 9704 609-50
www.perma-tec.com

SDS 担当者のメールアドレス : msds@perma-tec.com

#国内連絡先 :

緊急連絡電話番号 : 0120 015 230 (フリーダイヤル、日本国内のみ) NCEC
+65 3158 1074 NCEC
+49 9704 609-99

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 潤滑油

使用上の制限 : 専門的な使用者に限定。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

GHS ラベル要素

|| 危険な物質や混合物ではありません。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : 鉱物油。

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed	64742-62-7	>= 50 - < 60	-
distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic	64742-54-7	>= 30 - < 40	-
Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4- trimethylpentene	68411-46-1	>= 0.25 - < 1	-
アクリル酸エチル	140-88-5	>= 0.0002 - < 0.0025	2-988

4. 応急措置

吸入した場合 : 医療処置を受ける。
新鮮な空気のある場所へ移す。症状が続く場合には、医療機関で
診察を受ける。
患者を暖かく安静にしておく。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
気道を確保する。
呼吸が不規則であったりまとったりした場合は、人工呼吸を
行う。

皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服を脱がせる。
刺激があり継続する場合には直ちに医療機関で診察を受け
る。

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日	前回改訂日	印刷日
2.0	2025/02/04	2024/12/12 初回作成日	2025/02/04

- 再使用の前に衣服を洗う。
靴を再使用する前に完全に洗う。
直ちに多量の水で洗い流す。
- 眼に入った場合 : 直ちにまぶたの下も含め十分な水で、少なくとも 10 分間洗う。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 被災者を新鮮な空気のところへ移す。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
気道を確保する。
無理に吐かせないこと。
医療処置を受ける。
口を水ですすぐ。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
知られていないか予想されない症状。
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用すること。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。
汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。
製品の分解物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 安全な場所に避難する。
保護具を使用する。

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日	前回改訂日	印刷日
2.0	2025/02/04	2024/12/12	2025/02/04
		初回作成日	

十分な換気を確保する。
蒸気やスプレーストを吸い込まない。
項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。

環境に対する注意事項 : 土壌、表面、または地下水との接触を避ける。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 : 蒸気やスプレーストを吸い込まない。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。休憩前と製品取扱い直後には手と顔を洗う。眼や口に入れない、また皮膚に付けない。皮膚や衣服に付けない。
摂取しない。
再梱包してはいけない。
空の容器を再使用しない。
これらの安全に関する指示は、製品が残留している可能性のある空容器にも適用される。
使用しない場合には容器を閉めておく。

接触回避 : 特に言及すべき物質は無し。

衛生対策 : 取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。

保管

安全な保管条件 : 納品時の容器でのみ保管する。
使用しない場合には容器を閉めておく。
乾燥した、涼しい、換気のよい場所で保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。
各国の規定に従って保管する。
適切なラベルのついた容器に入れておく。

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed	64742-62-7	OEL-M (ミスト)	3 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度) (2020-10-09)
	詳細情報: 発がん物質, 「第 1 群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は, 疫学研究からの十分な証拠がある。			
		TWA (吸入濃度)	5 mg/m ³	ACGIH (2013-03-01)
distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic	64742-54-7	OEL-M (ミスト)	3 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度) (2020-10-09)
	詳細情報: 発がん物質, 「第 1 群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は, 疫学研究からの十分な証拠がある。			
		TWA (吸入濃度)	5 mg/m ³	ACGIH (2013-03-01)
アクリル酸エチル	140-88-5	TWA	5 ppm	ACGIH (2013-03-01)
		STEL	15 ppm	ACGIH (2013-03-01)

設備対策 : 局所排気装置 (または適切な排気装置) が備わった場所でのみ取り扱う。

保護具

呼吸用保護具 : エアゾル形成時以外は不要。

フィルタータイプ : フィルタータイプ A-P

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 10 min

防護指数 : クラス 1

備考 : 保護手袋を着用すること。破過時間は、素材の特徴の中で

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日:	前回改訂日: 2024/12/12	印刷日: 2025/02/04
2.0	2025/02/04	初回作成日: 2024/12/12	

も、手袋の厚さと種類によって決定されるので、その時々
測定されなければならない。

- | | | |
|------------|---|--|
| 眼の保護具 | : | サイドシールド付き保護眼鏡 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : | 適した身体防具を選ぶには、そのタイプ、危険物質の濃度や
量そして特定の作業場を考慮する。 |
| 保護対策 | : | 特定の作業場に存在する危険物質の濃度および量に応じて、
保護装置のタイプを選択しなければならない。 |

9. 物理的及び化学的性質

- | | | |
|--------------------|---|--|
| 物理状態 | : | 液体 |
| 色 | : | 黄色 |
| 臭い | : | 特徴的 |
| 臭いのしきい(閾)値 | : | データなし |
| 融点/ 範囲 | : | データなし |
| 沸点/ 沸騰範囲 | : | データなし |
| 可燃性 (固体、気体) | : | 非該当 |
| 爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界 | | |
| 爆発範囲の上限 / 可燃上限 | : | データなし
値 |
| 爆発範囲の下限 / 可燃下限 | : | データなし
値 |
| 引火点 | : | $\geq 200^{\circ}\text{C}$

方法: ISO 2592, 開放式引火点試験 |
| 自己発火性 | : | データなし |

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

分解温度	: データなし
pH	: 非該当
蒸発速度	: データなし
かさ密度	: データなし
自然発火温度	: データなし
粘度	
粘度(粘性率)	: データなし
動粘度 (動粘性率)	: 100 mm ² /s (40 ° C)
溶解度	
水溶性	: 不溶
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: < 0.001 hPa (20 ° C)
密度及び／又は相対密度	
比重	: 0.88 (20 ° C) 基準物質: 水 値は計算値です。
密度	: 0.88 g/cm ³ (20 ° C)
相対ガス密度	: データなし
爆発特性	: 非爆発性
酸化特性	: データなし
昇華点	: データなし

10. 安定性及び反応性

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

反応性 : 特に言及すべき危害要因はない。

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。

避けるべき条件 : 特に言及すべき条件は無い。

混触危険物質 : 特に言及するべき物質は無し。

危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品:

急性毒性（経口） : 備考: この情報は利用できません。

急性毒性（吸入） : 備考: この情報は利用できません。

急性毒性（経皮） : 備考: この情報は利用できません。

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
GLP: 該当

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
GLP: 該当

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 5.53 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日:	前回改訂日: 2024/12/12	印刷日: 2025/02/04
2.0	2025/02/04	初回作成日: 2024/12/12	

い。

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

アクリル酸エチル:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 1,120 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 2 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
方法: OECD 試験ガイドライン 403
GLP: 該当

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 1,800 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402

皮膚腐食性／刺激性

製品:

備考 : この情報は利用できません。

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

種 : ウサギ
アセスメント : 皮膚刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
GLP : 該当

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

種 : ウサギ

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12

アセスメント : 皮膚刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
GLP : 該当

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

種 : ウサギ
アセスメント : 皮膚刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし

アクリル酸エチル:

アセスメント : 皮膚に刺激性。
結果 : 皮膚に刺激性。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

製品:

備考 : この情報は利用できません。

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
アセスメント : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 該当

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
アセスメント : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405
GLP : 該当

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
アセスメント : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

アクリル酸エチル:

結果 : 眼に刺激性。
アセスメント : 眼に刺激性。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:

備考 : この情報は利用できません。

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

種 : モルモット
アセスメント : 動物実験では感作性なし。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 動物実験では感作性なし。
GLP : 該当

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 皮膚を過敏化させない。
GLP : 該当

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

種 : モルモット
アセスメント : 動物実験では感作性なし。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
結果 : 動物実験では感作性なし。

アクリル酸エチル:

アセスメント : 皮膚に触れると感作を起すことがある。
結果 : 皮膚に触れると感作を起すことがある。

生殖細胞変異原性

製品:

in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし

in vivo での遺伝毒性 : 備考: データなし

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。

発がん性

製品:

備考 : データなし

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

発がん性 - アセスメント : 動物検査において発ガン性の証拠は無い。

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

発がん性 - アセスメント : ヒト発がん性としては格づけできない。

アクリル酸エチル:

発がん性 - アセスメント : 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある

生殖毒性

製品:

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

胎児の発育への影響 : 備考: データなし

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

生殖毒性 - アセスメント : - 生殖力 -
生殖に対する毒性は無い
- 催奇形性 -
授乳への、および授乳による影響はない

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

生殖毒性 - アセスメント : - 生殖力 -
生殖に対する毒性は無い

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

生殖毒性 - アセスメント : - 生殖力 -
動物実験によると性的機能および繁殖力への悪影響があることが一部立証されている。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

製品:

備考 : データなし

成分:

アクリル酸エチル:

標的臓器 : 呼吸器系
アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

製品:

備考 : データなし

反復投与毒性

製品:

備考 : この情報は利用できません。

誤えん有害性

製品:

この情報は利用できません。

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

吸引性呼吸器有害性には分類されていない

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

詳細情報

製品:

備考 : 本情報は、構成成分のデータ及び類似する製品の毒性に基づく。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

魚毒性 : 備考: データなし

ミジンコ等の水生無脊椎動物 :
に対する毒性 備考: データなし

藻類／水生生物に対する毒性 :
備考: データなし

微生物に対する毒性 : 備考: データなし

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 203
GLP: 該当

最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): >= 100 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
GLP: 該当

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日	前回改訂日: 2024/12/12	印刷日: 2025/02/04
2.0	2025/02/04	初回作成日: 2024/12/12	

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : LC50: > 10,000 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 半静止試験
方法: OECD 試験ガイドライン 202

最大無影響濃度: >= 10,000 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 半静止試験
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類／水生生物に対する毒性 : 最大無影響濃度 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)):
>= 100 mg/l
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 201

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

魚毒性 : LC50 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 203
GLP: 該当

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 10,000 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 固定化
方法: OECD 試験ガイドライン 202
GLP: 該当

藻類／水生生物に対する毒性 : 最大無影響濃度 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (ムレミ
カヅキモ)): > 100 mg/l
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : NOELR (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 10 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性)
曝露時間: 21 d

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日	前回改訂日	印刷日
2.0	2025/02/04	2024/12/12 初回作成日: 2024/12/12	2025/02/04

方法: OECD 試験ガイドライン 211
備考: 溶解度限界値における毒性無し

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 51 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 100 mg/l
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 201

アクリル酸エチル:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 2.15 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 8.74 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 5.2 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.136 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性)
曝露時間: 21 d
方法: OECD 試験ガイドライン 211

微生物に対する毒性 : EC10 (活性汚泥): > 100 mg/l
曝露時間: 72 h

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日:	前回改訂日: 2024/12/12	印刷日: 2025/02/04
2.0	2025/02/04	初回作成日: 2024/12/12	

方法: OECD 試験ガイドライン 209

残留性・分解性

製品:

生分解性 : 備考: データなし

物理化学的除去性 : 備考: データなし

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥
結果: 急速分解性がない
生分解: 3 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301B
GLP: 該当

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥
結果: 易分解性ではない。
生分解: 3 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301B
GLP: 該当

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

生分解性 : 好気性
接種: 活性汚泥
結果: 急速分解性がない
生分解: 1 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301B
GLP: 該当

アクリル酸エチル:

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

生分解性 : 結果: 急速分解可能
生分解: > 80 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 310

生体蓄積性

製品:

生体蓄積性 : 備考: データなし

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

生体蓄積性 : 備考: データなし

n-オクタノール／水分配係数 : Pow: > 3.5
(log 値)

distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 10.16 - 24.9
(log 値)

Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with 2,4,4-trimethylpentene:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 5.2 - 10.82
(log 値)

アクリル酸エチル:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 1.18 (25 ° C)
(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 107

土壤中の移動性

製品:

移動性 : 備考: データなし

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

他の有害影響

製品:

生態系に関する追加情報 : 生態学上の情報なし。

成分:

Residual oils (petroleum), solvent-dewaxed:

PBT および vPvB の評価結果 : 物質は、極めて難分解性、高生体蓄積性 (vPvB) ではありません。物質は、難分解性、生体蓄積性、毒性 (PBT) ではありません。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
家庭ごみと一緒に廃棄しない。
地域および国の規制を遵守して、危険有害廃棄物として廃棄する。

汚染容器及び包装 : 適切に空にされていない容器は未使用品と同様に処理する必要があります。
廃棄製品又は使用済み容器は地域の規制に従い廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
環境有害性 : 非該当

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日 : 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 非該当
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 非該当

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 : 非該当
副次危険性 : 非該当
容器等級 : 非該当
ラベル : 非該当
EmS コード : 非該当
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

第四類, 第四石油類, (6000 リットル), 危険等級 III

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
アクリル酸エチル	32

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	含有量 (%)	備考
鉱油	>=90 - <=100	-

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	備考
鉱油	-

がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

perma MULTI 100 (S032)

版番号 改訂日： 前回改訂日: 2024/12/12
2.0 2025/02/04 初回作成日: 2024/12/12 印刷日: 2025/02/04

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 有害性物質

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: その他の有害物

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 供給された状態の製品には非該当。

個品輸送 : 海洋汚染物質

水質汚濁防止法

油分排出規則（法第 2 条 5 項、施行令第 3 条の 4）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

国際規制

モントリオール議定書 : 非該当

ロッテルダム条約（事前通報・同意手続） : 非該当

ストックホルム条約（残留性有機汚染物質） : 非該当

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)
日本産業衛生学会（許容濃度） : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均
ACGIH / STEL : 短時間暴露限界
日本産業衛生学会（許容濃度） : 許容濃度

perma MULTI 100 (S032)

版番号	改訂日:	前回改訂日: 2024/12/12	印刷日: 2025/02/04
2.0	2025/02/04	初回作成日: 2024/12/12	

度) / OEL-M

AIIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法(日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

II 前回の版からの関連変更事項は、左端に強調表示されています。このバージョンは、以前のすべての版を置き換えるものです。

この安全データシートは、納品時の梱包状態、ラベル付きの製品に限り適用されます。当社の書面による明示的な許可なく、その情報を複製または改変することは禁止されています。この文書の転送は、法律上要求される範囲に限り許可されます。当社の書面による明示的な許可なく、当社の安全データシート (例: インターネットからのダウンロード用文書) を他 (特に一般) に配布することは禁止されています。当社は、法的規制に従い改訂された安全データシートをお客様に提供します。お客様の責任において、安全データシート、および法的要件による変更がある場合はその変更内容をお客様の顧客、従業員および製品の他の使用者に渡す必要があります。当社は第三者から使用者が受け取った安全データシートが最新であることを保証しません。この安全データシートに記載されているすべての情報および指示は当社の知る限りで作成されており、発行日に入手可能な情報に基づいています。提供される情報は、必要な安全対策に関連して製品を説明するものです。すなわち、これは特性の保証でも個々の事例に対する製品の適合性の保証でもなく、契約上の法的関係の根拠を示すものでもありません。特定の法域を対象とした安全データシートの存在は、その法域内での輸入または使用が法律で許可されていることを必ずしも意味するわけではありません。ご質問がある場合は、当社の担当営業窓口または正規販売店までお問い合わせください。